



# 社協だより

ふれあいネットワーク

# 314

発行 八幡西区社会福祉協議会



背中に夢と希望をのせて。

## ランドセルカバーは**赤い羽根共同募金の助成**で 社会福祉協議会が作成しています

### 令和3年度募金実績(八幡西区)

一般募金	<b>11,268,514円</b>
歳末たすけあい募金	<b>7,917,924円</b>

内 八幡西区社会福祉協議会への配分金	7,569,300円
内 八幡西区社会福祉協議会への配分金	7,917,924円

また今年度も、地域の宝である子どもたちの安全と健やかな成長を願って、八幡西区内の小学校に入学する新一年生へランドセルカバーを贈呈させていただきました。カバーには子どもたちへ福祉の気持ちを育んでほしいとの願いを込めて、北九州市社協のキャラクター「プチボザウルス(ほんのちよっとのボランティアの意味)」をデザインしています。地域でプチボのランドセルカバーを見かけましたら、温かい声かけと見守りにご協力をお願いします。



共同募金運動は、  
自治区会・町会・校地(区)社会福祉協議会・  
民生委員児童委員協議会、企業や学校関係者など多くの皆さまにより支えられています

**赤い羽根共同募金**  
ご協力ありがとうございました  
バギゅうました

 共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

# 地域で活躍する人たちが ボランティア、はじめの一步

近年、ボランティア活動の場は、幅広い分野での参加が求められています。地域に根ざした福祉活動の推進がより重要になってきている今、身近な場所で活躍する方々の想いをインタビューしました。



笑顔で会話の  
キャッチボール

取材の日はあいにくの雨でしたが、暑い日も寒い日も月1回の見守り活動をかかさずやっています。  
穴生地区 福祉協力員 岩崎さん 民生委員・児童委員 岩屋さん

民生委員・児童委員

岩屋 義和さん

※民生委員・児童委員とは、厚生労働大臣から委嘱を受け、地域住民の立場に立ってみなさまの暮らしや福祉に関する相談に応じています。

### 1. きっかけ

この地区の民生委員児童委員協議会の会長でもあり古くからの知り合いの方に誘われたことです。東京で仕事をしていた時期もあったので、北九州市に戻ってきて地域とのつながりをまたつくることができうれしいです。

### 2. 日々の活動について

訪問をする上で、新型コロナで外出の機会が減って人とのつながりもなくなったとの話も聞きます。この春に働くことへの区切りもついたので、自分の趣味だけでなく今まで以上に地域活動にも関わっていきたくと思っています。

### 3. これから

コロナが落ち着いたなら身近な場所で気軽に集えるようなことをやりたいです。演劇の経験があるので高齢者だけでなく、障害のある方や子どもたちとも触れ合える機会が提供できればと思い描いています。大げさな事ではなく小さな事でもいいと思うんです。「やってみようかな」という気持ちがあれば、一緒に活動して欲しいです。

「こんにちは民生委員です」とご挨拶して日頃の困りごとがないかお尋ねしています。

福祉協力員

岩崎 秀子さん

※福祉協力員とは、民生委員・児童委員と連携して、一人暮らし高齢者や、障害のある人のある世帯、子育て世帯など援助が必要と思われる世帯に対し、見守り活動を行っている地域のボランティアです。

### 1. きっかけ

私はくじで町内会長を引き受けてしまい、活動する中で福祉協力員活動を知り、月1の訪問活動ならできるかなと始め、気づいたら17年経っていました。

### 2. 日々の活動について

いつも頼りになる民生委員さんの後ろをついていくだけですが、同じ地域の人と触れ合える活動ですし、訪問をすると喜んでくださることがやりがいになっています。永くこの活動をしている間に子どもたちも巣立って今は夫婦二人の生活ですが、まちの風景や世代の移り変わりなども折に触れながら活動を続けていて、この地域も高齢者の方が増えたことを実感しますね。

### 3. これから

訪問先のお手入れされた花々を見て話がはずむこともあります。活動している私たちも多くの方と触れ合うことで逆に学ぶこともあれば元気をいただくこともあります。相手のために自分のためになるボランティア活動をこれからも続けていきたいと思っています。

ご不在のお宅にはポストにお手紙を投函します。



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

## 送迎ボランティア

## 黒木 昭子さん

※送迎ボランティアとは、家庭において外出することが困難な高齢者の、通院・買い物など日常的な外出を支援するため、福祉車両により送迎する活動です。

## 1. きっかけ

「区社協だより」でボランティア募集を見たことです。それまでパートで働いていましたが、退職したことを機に、「仕事として働くこと以外で、何かできることはないかなあ。」と思っていたところでした。区社協の職員さんに相談すると、活動できる曜日や回数も自分で選択することができるかと聞いて、これならできそうかなと思って始めてみました。

## 2. 日々の活動について

今は週に1回程度で活動しています。世代の近いボランティアさんとたわいもない話をする時間は楽しみのひとつですし、中には働きながら活動している若い方もいらっしやるのでちょっと生活にハリがでます。

## 3. これから

利用者さんの生活の移動手段としてお手伝いができていることにやりがいを感じています。病院やスーパーの送迎がほとんどで2、3時間程度の活動になりますが、他のボランティアさんの話をきくと、コロナ前には小倉南区の方まで桜を見に行きたいという要望で送迎した方もいるそうです。私はまだそんな経験はないですが、これからも無理なく続けることのできるボランティア活動としてみなさんと楽しくやっていきたいと思えます。



黒木昭子さんとこの日、一緒にボランティア活動をされた植野 豊一さん

ちよつとボランティア  
いってきまーす

## 災害ボランティア

## 武宮 秀明さん

※災害ボランティアとは台風、豪雨等による風水害や地震、津波等の災害が発生した際、被災地に行って活動することと、後方支援（現地には行かずに募金、物資提供等を行うこと）の2つがあります。

あたりまえの暮らしは  
誰かの気持ちに支えられている



まずは、ケガなく帰ることを目標にして、一歩踏み出してみてくださいと語る武宮さん

## 1. きっかけ

平成28年の熊本地震の3日後に現地に行く機会があり、大変な衝撃を受けました。それがきっかけでまずは現場で1日でも早く元の生活に戻ることができるようお手伝いをしたいと思い、ボランティア登録をしました。

## 2. 初めての活動について

平成29年7月の九州北部豪雨で被災した朝倉で、災害ボランティアとして初めて被災地に行き活動しました。災害ボランティアセンターには県外から参加されている方や若い方も多く、15名ほどのグループで民家の泥の掻き出し作業を行いました。

作業中は家の主の人が、「よう来てくんしゃった」「すみません、すみません」等、感謝の声かけをしてまわっており、大変な状況に置かれている当事者である方が、懸命に人を気遣う姿を目にし、自分も同じ状況下でそのような振る舞いができるだろうかと、逆に元気をもらいました。また、災害ボランティアセンターを運営している職員の方も、炎天下、日々変化する状況に対応しながらも連日の受け入れ作業等に従事されている様子に、現場での苦勞を感じました。

## 3. これから

実家を取り壊す際もそうでしたが、ふとした瞬間に被災地で見た倒壊した家々を思い出すことがあります。そうした時にあらためて自身の状況を幸いであると感じます。自分自身も防災準備を進めながら、災害ボランティアに限らず、今後も自分にできることがあれば参加していきたいなと思っています。



## ボランティアに参加してみませんか？

「できる!」「やりたい!」をサポートします

お問合せ 八幡西区社会福祉協議会 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ6階  
TEL093-642-5035 FAX093-642-5077

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

基本目標Ⅰ

福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう  
～見守りのしくみの充実～

- 1 福祉の心を広げよう
- 2 福祉を学び、福祉の仲間を育もう
- 3 見守る力を高めよう
- 4 困りごとを受け止める場をつくらう

# 令和4年度 八幡西区社会福祉協議会 事業計画・予算

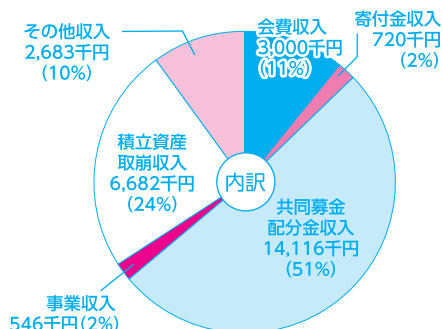
基本理念  
みんなが安心して暮らせる  
支え合いのまちづくり

基本目標Ⅲ

一人ひとりの困りごとを助け合おう ～助け合いのしくみの充実～

- 1 生活の困りごとを助け合おう
- 2 ボランティア・市民活動をすすめよう
- 3 安心な暮らしを守ろう(権利擁護)
- 4 社会参加・自立をすすめよう
- 5 災害時に備えよう
- 6 活動のための財源をつくらう

## 令和4年度 予算(収入)



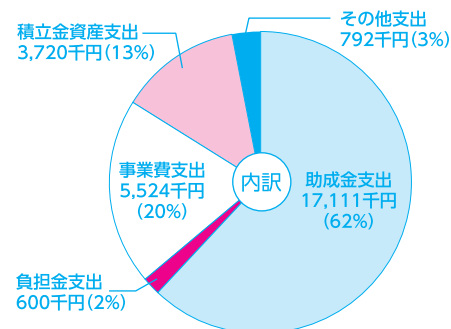
収入 **27,747千円**

基本目標Ⅱ

住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう  
～話し合いのしくみの充実～

- 1 困りごとを話し合う場を作ろう
- 2 住民、関係機関・団体でつながろう
- 3 困りごとを解決するしくみをつくらう
- 4 未来に向けた活動を考えよう (調査・研究・提言)

## 令和4年度 予算(支出)



支出 **27,747千円**

# 「福祉体験学習」を 企画しませんか?

八幡西区社会福祉協議会では、学校を含めた地域のさまざまな場面で進められる福祉体験学習を支援しています。

車いすや高齢者・視覚障害等疑似体験を通じて、同じ地域で生活する高齢者や障害がある方の存在を知り、隣人として理解してもらいたい！主体的にバリアフリーや福祉問題を考え、関心を持つことで、「思いやりのこころ」を育む活動を応援したい！と考えています。

学校関係者や各種団体の皆さまのご相談、お申込みをお待ちしています！

### 福祉体験の様子



### 高齢者・視覚障害等疑似体験セット



### 車いす



### 地球交遊クラブ

#### 活動内容

地域住民や学生（留学生含む）らと各種イベント等に参加し、コミュニケーションを図ることで、多世代・多文化育成のつなぎ手となる人材を育てています。

#### 目的

国際理解、多文化共生、究極の目的は「平和構築」

### 八幡西区ボランティア

#### 団体情報



### なみかけ 瀧懸はまゆう太鼓

#### 活動内容

中・高生、社会人を中心にイベント出演や福祉施設での和太鼓演奏のボランティア活動を行っています。毎週土曜午後、芦屋町の芦屋山鹿公民館で練習しています。会員随時募集中！

#### 目的

青少年育成と地域活性化

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

賛助会員の

ご紹介

令和3年12月4日から令和4年3月4日まで  
受付順・敬称略

【校地区 社協】

（永犬丸）

藤島 彰  
藤島 裕二

小島 斗州  
石打 敏憲

石打 敏憲  
大橋 俊雄

橋口 誠  
松丸 栄二

田村代司男  
上赤 義信

藤野 正次  
藤本 進

乗秀万起子  
（上津役）

坂井 紀子  
（中尾）

竹内 晴夫  
（陣山）

河本 廣明  
伊藤 総子

高江美千子  
花田寿賀子

森本 新一  
比恵島百合子

藤川 秀美  
松浦比美子

仲村マサ子  
石橋 寿子

永野 洋子  
伊藤 憲司

大坪 幸夫  
中川 理洋

野田 省吾  
戸小尾博子

（大原）  
東 洋一郎

東 由紀子  
中川原吉孝

中川原幸子  
谷石 弘美

白砂 稔  
白砂富美子

道下 哲也  
今井 幸子

先立 重利  
（黒畑）

谷崎 政枝

松永富士雄  
福永佐美子

平井 郷子  
高城ヤエ子

（星ヶ丘）  
香月 耕治

末次 敏郭  
千々和俊一

八木 敦己  
香月眞智子

（光貞）  
前田 孝夫

久留島一暢  
藤永 恭子

豊永 早織  
白石 志信

古田 典子  
竹之内洋子

乙藤美佐江  
徳永 美加

林 隆智  
竹田可寿恵

【団体・法人会員】

中の原ボランティアの会  
株式会社 明石工務店

有限会社 アクト みのりの里

ご寄付を頂いた

皆さまのご紹介

令和3年12月4日から令和4年3月4日まで  
受付順・敬称略

篤志寄付

【寄付者の氏名・住所】

▽太田 康子（大浦三丁目）

▽佃 勝教（幸神四丁目）

▽T・F

▽故田中 美代子（町上津役東二丁目）

▽株式会社 ヤマノホールディングス ら・たんす黒崎店

▽匿名1名

香典返し寄付

【故人の氏名住所】

▽中村 艶子（金剛一丁目）

▽中島 潔子（鷹見台二丁目）

▽松井 久巳（楠橋南二丁目）

▽山口 進一郎（茶屋の原三丁目）

▽岩田 美喜江（大浦一丁目）

▽猪木原 由美子（大平二丁目）

▽石田 敏明（友田三丁目）

▽帆足 ミヤコ（香月中央一丁目）

▽下澤 スナ子（楠橋上方二丁目）

▽近藤 悟（光明二丁目）

▽渡邊 育未（馬場山東二丁目）

▽中野 ミツ子（馬場山西）

▽匿名2名



太田会長（前列中央）と理事の皆さま

八幡西区婦人会  
連絡協議会  
「健康つもり貯金」毎年  
本会にご寄付いただいで  
います。

多くの皆さまから  
心温まるご寄付を  
頂きました。  
心から感謝し  
お礼申し上げます。

地域福祉活動推進のための貴重な財源として有意義に使用させていただきます。

家や職場でもできる  
たすけあい

プルタブ・切手・テレフォンカード  
・カートリッジ等お譲りください

私たちの活動には、多くの方々からさまざまなカタチで、  
ご協力・ご支援を頂いています。

プルタブや使用済みの切手、テレフォンカードなどは、  
捨ててしまえばただのゴミですが、ちょっと意識を変えて、  
手をかけて頂くことで、ボランティア活動を応援して頂く  
ことができます。私たちの想いに共感してくださる方を、  
心よりお待ちしております。



川柳くろがね吟社様

カートリッジ・テレフォンカード



プルタブ



プルタブ等は、業者を通じて換金され、ボランティア団体の資金として活用されています

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

社会福祉協議会の活動を応援したい!

# 八幡西区社会福祉協議会の活動をご支援ください

資金面で地域福祉に貢献したい!

## 賛助会員

八幡西区社会福祉協議会の様々な福祉活動に賛同し、財政面から支えてくださる方が「賛助会員」です。

会費(年度) 個人会員 一口 1,000円  
団体会員 一口 10,000円

※令和4年2月現在、個人会員は1,471名、団体会員は82団体

## ご寄付

みなさまからいただきましたご寄付は、社会福祉協議会の貴重な財源になっています。

## 広告料

やはた西社協だよりにて有料広告を掲載する事業者等を募集しています。広告料は地域福祉のまちづくりにも生かされています。

配布先／八幡西区内の町内会加入世帯全戸、教育機関、社会福祉施設、市民センターなど

配布部数／73,000部

発行／年4回(4月、7月、10月、1月)

規格／

- ▶ 1マスタ입(A4サイズの1/10) 55×93mm  
…… 1号あたり15,000円
- ▶ 2マスタ입(A4サイズの1/5) 55×186mm  
…… 1号あたり30,000円

※スペースに限りがあるため申し込み順となります。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

## 賛助会員 ご寄付 広告料の使い道例



生活支援活動・地域交流活動

大原校区社協  
▶ ほっこり朝市

サロン活動▶



香月校区社協  
▶ 健康サロン



子どもたちとの地域交流活動

黒畑校区社協  
▶ ポテトクラブ

詳しくは、八幡西区社会福祉協議会までお問合せください。

## 仕事や生活などの困りごとを共に考え支援します

ひとりで悩まず、相談してみませんか?

### 生活困窮者への支援制度

自立相談支援員が仕事や借金、家族関係などさまざまな理由で、経済的に困りの方のご相談をお聞きし、各種関係機関と連携しながら、共に考え、それぞれの状況に応じた支援を行います。

- 自立相談支援事業
- 住居確保給付金の支給
- 就労準備支援事業
- 家計改善支援事業

相談無料

家計のやりくりが難しい



働きたいけど、なかなか仕事が決まらない



お問合せ先

まずは電話でご予約ください。

八幡西区役所保健福祉課 「いのちをつなぐネットワーク係」

TEL 093-642-1334

(月～金曜日 8:30～17:00 / 土日祝日・年末年始を除く)



八幡西区社会福祉協議会

八幡西区社協 ボランティア・市民活動センター

八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシティ6階 <https://kitaq-shakyo.or.jp/>

TEL 642-5035 FAX 642-5077

TEL 642-0407 FAX 642-5077